

山形

yamagata ledokuri magazine
2008 published by ein kikaku
inc. 3-4-9 nanokamachi,
yamagata-shi, yamagata-pref.
printed in japan.

2008

家づくりの本

【シリーズ】巻頭特集◎森と木と山形の家

From The Forest

森からの メッセージ

◎森づくり座談会

◎家づくりで森を守る

特集◎山形の省エネ住宅を考える

Think globally, Act locally

温かく快適な住まいは、
地球にも家族にもやさしい。

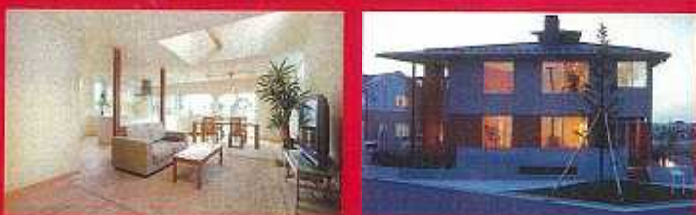
特集◎伝統は新しい。

“山形産デザイン”を使う、暮らす

最新52例 建てたい家がきっと見つかる!

新築実例

県内の住宅メーカー・地元工務店が手がけた「山形の家」



やまがた分譲地情報〈県内15ヶ所〉

話題の鳴地区はじめ、注目の分譲地を一挙公開!

◎アイテム大全

◎ショールーム・ショップガイド

〈2008年版〉家づくりの基礎知識
知って得するためになる!

ネットでの情報収集が家づくりの第1歩!

◎ホームページリンク集

1,000円
(本体952円)

風と光がたわむれ、
一年中、心地よい空気があふれる
パッシブウィンド工法の家づくり。



クラの壁板が2階天井まで続き、木のぬくもりが広がるリビングルーム。吹き抜けに設けた縦長の窓から、明るい光が降り注ぎます。



右ノシンプルモダンに統一された清潔な和室。現代風の床の間は、闇夜の月をイメージしたデザインとなっています。左ノ2階への階段の左側には、窓の中央に配置したキッチンが、たっぷりの収納とともにコンパクトにまとめられています。左奥は吹き抜けのあるリビングルーム。

いつでも家族の姿が見える、心地良さにあふれた空間設計

五角形の敷地を最大限に活かした「Faceの家」のモデルルームは、木そのもののぬくもりと心地よさ、パッシブウィンド工法による自然な空気の流れ、そして何よりも風と光がたっぷりと入る間取りや住宅設計デザインの特が光る邸宅です。玄関にはシェークロックの他に、ゴルフバックやコートに入る大きな収納スペースを設けました。玄関正面の奥はシンプルモダンのデザインでまとめられた和室。右手は広い吹きぬげやフルオープン窓からの心地よい光と風が入る大きなリビングルームです。家の中央には、リビングに面して対面式のキッチンを配置。いつでもリビングや2階にいる家族と会話をしながら家事ができ、また、水回りや玄関など、どこからでも動線がとれる設計です。

Plan Report 45

3LDK

Face & Design

五角形の敷地を最大限に活かしたデザインと間取り

快適・長寿命を実現するパッシブウィンド工法
外断熱の弱点を解消する「新・外断熱」工法
無垢材や漆喰など部材・資材には自然素材を使用

部屋の大きさを可変できる引戸を多様

木のぬくもりに癒される、「和み」に満ちた住まい

2階ホールには、目の前に広がる大きな窓からの光があふれ、1階から続く一面のサクラの壁板が、優しく穏やかな木のぬくもりを伝えます。ホールに備えつけたテーブルからは、常にリビングにいたる家族の気配を感じられる造り。2階の天井にある小さな小屋裏換気口は、夏は熱気を素早く排出して自然な涼しさを取り込み、冬は冷気をシャットアウトして自然な暖かさに家中を保つ、パッシブウィンド工法の構造です。ホール右手にはインナーテラスを設置。ホールの東から北側にかけて、広い子ども部屋と、居心地の良さそうな書斎をしっかりとえた主寝室が連なります。家にいるだけで心が和み、家族が仲良く、長く安心して暮らせる住まい。それが、「フェイス」の家づくりです。

ウッドデッキの木の質感と外壁のバランス、コンクリートのアプローチが、シンプルな美しさを見せている個性的な建物。





2F



1F



対面式のキッチンに面したリビングルームとダイニングルーム。
吹き抜けの空間、ウッドデッキのテラスへの視線の広がりか、開放感をもたらします。



着心地の良い着替えをしつらえた生活
室には、木と障子のぬくもりがあるふれ、
心がほっとくつろぐ空間となっています。



右/玄関タイル、漆喰の白壁、サクラ
の畳のバランスが絶妙な空間。コ
ートの入る大きな収納庫も付随です。
左/無垢材の床がしゆれにも心地良
さそうなインナーテラス前の通路。ガラ
スの向こうは日当たりの良いイン
ナーテラス。奥様の家事スペースにび
たりです。
下/階段を上った2階のホール。吹
き抜けに面した作りつけのテー
ブルからは、リビングにいる家族の様子
がひと目でわかります。



DATA

敷地面積	271.61㎡ (82.06坪)
延床面積	171.14㎡ (51.66坪)
1階	92.39㎡ (27.89坪)
2階	78.75㎡ (23.77坪)
構造・規模	木造軸組2階建
工法	パッシブウィンド工法
工期	5ヶ月
設計・施工	株式会社 後藤組

平均的な取扱坪単価/お問い合わせ下さい。

INFORMATION

Faceの家 株式会社 後藤組
 建設業許可番号/国土交通省大臣許可 (13)第650号
 一級建築設計事務所登録番号/山形県知事登録第
 (1606)448号
 増築建物取引業免許番号/山形県知事登録 (9)第827号
 本社所在地/〒992-0052 山形県米沢市丸の内2-2-27
 TEL 0238-23-3210 / FAX 0238-23-3214
 倉庫事務所/〒992-0012 米沢市金地6丁目5-30 2F
 TEL 0238-26-1251 / FAX 0238-26-1257
 会社設立/大正15年(1926) ●資本金/9,885万円
 定休日/土曜日(不定休) 日曜日 ●営業時間/8:00~17:30
 営業内容/一般総合建築業(土木工事、建築工事、水道工
 事)、不動産業(土地、建物、売買、仲介、土地建物の賃貸)
 営業エリア/山形県内全域 ●取扱い工種/木造軸組構造

MESSAGE

化するライフスタイルの中で、私たちは人が住まいに求
 る優しさやゆやがさや安らぎといった要素を、「和み(木
)の空間」という形で提案していきたいと考えます。その
 め、木の特性を活かしながら、部材数は少なく、紙目は広
 く、無駄な目下はできるだけつくらぬように心がけてい
 ます。お客様それぞれのライフスタイルにあった「住人十色」
 空間をプロデュースして生まれるのが、「Faceの家」です。
 「Faceの家」株式会社 後藤組/課長 山口 英治

face の家 — Policy & Style —

CONCEPT

「顔が見える家づくり」

「暮らし、穏やかさ、安らぎ」といった人が変わらずに求め続ける要素を、家をつくるプロセスの中で「住みの空間」として提案していきたい。Faceは「自然の恵みに親しみ、家族の様々な表情や個性が映える住まいづくり」を目指しています。

DESIGN THEME

SIMPLE

×

NATURAL

×

MODERN

外観

シンプルで美しく、品位のある外観を目指します。日本の気候風土にあったデザインで、敷地の許す限り、庭や木々などを美しく配置します。

素材

Faceの家の基本となる「木材」。日本の気候風土に負けない強い木材を使用しています。グリッドプランニングにより、間違ったしなやかな構造となります。

間取り

部屋数は少なく、面積は広く。部屋を完全に仕切るのではなく、引き戸を多く設けることで、自由自在に部屋の大きさが変わります。

吹抜け

家族スペースに吹抜けを設けると、「いつでもみんなの顔が見える家」。これが私達の理想です。

バリアフリー

徹夜の段差なども大工さんの高い技術力によってフラットに。無駄な廊下はできるだけ無くして、ひとつながりの自由往來を待った空間にします。

「Faceの家」Shima 見学会 好評開催中



〈本社〉〒992-0052 米沢市丸の内2丁目2-27 tel.0238-23-3210 fax.0238-23-3214 〈金池事務所〉〒992-0012 米沢市金池6丁目5-30-2F tel.0238-26-1251 fax.0238-26-1257
 〈Faceの家・鶴屋展示場〉山形市鶴土地区画整理事業地内 tel.023-679-3339 fax.023-679-3344
 URL: <http://www.facepj.com> Mail: facepj@gtc-con.co.jp

